

Red Cross Kyoto

赤十字 きょうと 2021 4月号



献血の様子(献血ルーム四条)

救うを託されている。

人間を救うのは、人間だ。



日本赤十字社 京都府支部
Japanese Red Cross Society

京都市内の献血ルームのご紹介

献血ルーム四条
0120-640-388

献血受付 毎日（年末年始を除く）
10:00～12:00 / 13:00～18:00（成分献血は17:00まで）
※土日祝の成分献血は16:00まで
最寄りの交通機関をご利用ください。



献血ルーム京都駅前
0120-569-356

献血受付 毎日（年末年始を除く）
10:00～12:00 / 13:00～18:00（成分献血は17:00まで）
※土日祝の成分献血は16:00まで
最寄りの交通機関をご利用ください。



献血ルーム伏見大手筋
0120-731-350

献血受付 毎日（年末年始を除く）
10:00～12:00 / 13:00～18:00（成分献血は17:00まで）
※土日祝の成分献血は16:00まで
最寄りの交通機関をご利用ください。



献血予約サービスのご紹介

輸血を必要とされている方を支えるためには、皆様のご協力が欠かせません。献血Web会員サービスサイト「ラブラッド」から献血の予約が可能ですので、ぜひご活用ください。



「ラブラッド」のWebサイトは、パソコン・スマートフォン等で下記URL、上記バーコードからご覧ください。
<https://www.kenketsu.jp/Login>



辻先生、
お話を聞かせていただき
ありがとうございました！

これまでもご支援の程、宜しく申し上げます。

「ラブラッド」のWebサイトは、パソコン・スマートフォン等で下記URL、上記バーコードからご覧ください。
<https://www.kenketsu.jp/Login>

本日は貴重なお話をありがとうございました。最後に、読者の皆さまにお伝えしたいことはありますか？

「そうですね。ご自身にとってリラックスできる場所で献血していただくのが一番だと思います。ルームで献血される方は、行きつけの場所を決めていらっしゃる方が多いんですよ。」

「好みのルームを見つけて献血するのも楽しそうです。」



■ 献血の予約とは

先ほど、献血の予約を推進されていると仰っていましたが、具体的にはどのような取り組みですか？

― 献血の予約については、献血Webサービスサイト「ラブラッド」に登録してもらい、時間ごとの献血枠を予約してもらっている形で行っています。

会場によっても異なりますが、献血協力者のうち大体半分近くを予約の方が占めています。

ネットで簡単に予約できるんですね。予約のメリットはありますか？

― 待ち時間を短縮できスムーズに献血していただけます。その日の献血量の目安が分かりますので、血液センターとしてもメリットは大きいですね。皆さまにおなじみの献血バスだけでなく、京都市内三か所に設けられている献血ルームも予約できますので、ぜひご予約のうえお越し頂ければと思います。

待ち時間が短いのは魅力的ですね！
献血ルームはどのような場所ですか？

― 献血ルームは待合室も広く、飲み物等のアメニティが充実しているほか、設備も整っていますので、安心して献血にご協力いただけると思います。京都市内の三つのルーム（四条・京都駅前・伏見大手筋）はそれぞれ立地や施設の雰囲気異なりますので、そういった点も楽しんでいただけたらと思いますね。

interview

京都府赤十字血液センター所長

辻 肇 先生(医師・医学博士)

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、多くの方が外出を控えたことや、献血バスの配車ができなくなったことにより、血液の供給に不安が広がる事態となりました。

このような状況の中、血液の確保に向けてどのような取組が行われたのでしょうか。京都府赤十字血液センターの辻 肇 所長にお話を伺いました。



献血ルーム四条待合室



献血バス(うじ安心館)



献血バス車内

■ コロナ禍が献血に与えた影響

新型コロナウイルスにより、血液事業では大変な苦労があったと思います。献血への影響はどのようなものでしたか？

― 事業全体に影響がありました。一番大変だったのは献血者の確保でした。普段からご協力頂いていた企業や学校への献血バスの配車ができず、献血をお願いする機会が限られてしまいました。会場が密にならないようにとか、感染が広がらないようにするための対策も必要になり、安心して献血いただける環境作りにも苦慮しました。

献血者の確保について、どのような工夫をされましたか？

― 京都に限った話ではないのですが、このタイミングで、全国的に献血の予

約がスタートしました。皆さまが会場で密になることが避けられますし、待ち時間が短縮されることで、より気軽に献血してもらえるようになったと思います。

また、「献血は不要不急の外出に当たらない」ことをホームページやSNS等で呼びかけるなど、できることをどんどんやっていくような感じでしたね。

SNSで競泳の池江選手が献血について発言され、大きな話題となりました。状況の変化はありましたか？

― SNSやメディアが献血に与えた影響は大きかったです。献血で大切なことは、必要な血液量に見合った献血者の方々に継続的にご協力いただくことです。コロナ禍の中、多くの方に注目していただきました。今後も引き続き多くの方にご理解とご協力を頂ければと思っています。

輸血用血液について

赤血球		・保存温度 2～6℃ ・有効期間 採血後 21 日間	出血および赤血球が不足する状態、またはその機能低下による酸素欠乏のある場合に使用されます。
血漿		・保存温度 -20℃以下 ・有効期間 採血後 1 年間	複数の血液凝固因子の欠乏による出血ないし出血傾向のある場合に使用されます。
血小板		・保存温度 20～24℃ ・有効期間 採血後 4 日間 ・要振とう	血小板数の減少またはその機能低下による出血ないし出血傾向にある場合に使用されます。

■ 血液の安定供給に必要なこと

なぜ継続的な協力が必要なのですか？

― 皆さまの献血により血液製剤が作られるわけですが、それぞれの製剤には有効期間が決まっていますので、期限の中で過不足なくいつでも準備できている必要があります。必要なときに血液が無いということがあってはいけませんので、献血頂く皆さまには、ぜひ継続的にご協力をお願いしたいですね。

5月は赤十字運動月間です あなたの思い、託してください

日本赤十字社京都府支部は、明治22年2月20日の創立以来、「人道、博愛」の精神を旨として、災害救護活動や医療・血液・福祉など、幅広い分野において活動を展開しています。これらの活動は、皆様からの継続的なご寄付により支えられています。

赤十字では、皆様からお寄せいただいた資金を活用し、「いのちと健康を守る」ための様々な活動を展開しています。引き続き、皆様からの温かいご支援を賜りますようお願いいたします。



●地域でのご寄付

赤十字奉仕団や町内会・自治会などを通じてご寄付いただけます。また、年間を通じて府内各市区町村の日赤窓口でもご寄付いただけます。

●口座振替によるご寄付

ご登録いただいた金融機関の口座から希望月に自動引き落としでご寄付いただく方法です。日本赤十字社ホームページの「寄付申し込み」からお申し込みください。

●遺贈・相続財産等のご寄付

京都府支部では、遺贈（遺言によるご寄付）、相続財産等のご寄付を承っています。詳細については6ページ下欄のコラムをご覧ください。

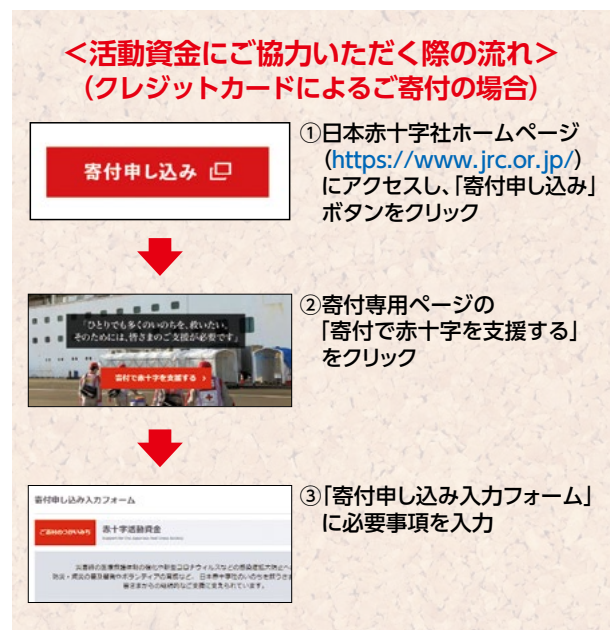
なお、ご不明な点については、当支部(075-541-9326)までお問い合わせください。

●寄付金付自動販売機の設置によるご寄付

自動販売機の売上げの一部をご寄付いただく方法です。設置に要する費用は全て販売会社が負担します。新規設置だけでなく、更新設置も可能です。詳細は当支部(上記と同じ)までお問い合わせください。

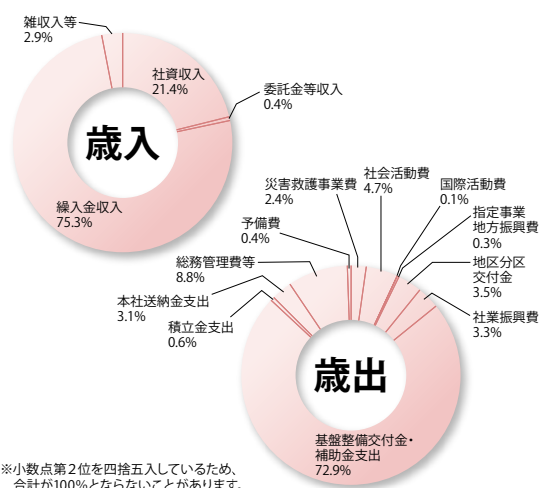
●クレジットカードによるご寄付

ご登録いただいたクレジットカードから、寄付回数を選択してご寄付いただく方法です。日本赤十字社ホームページの「寄付申し込み」からお申し込みください。



日本赤十字社ホームページには、左記バーコードからもアクセスできます。パソコン・スマートフォン等でご覧ください。

令和3年度京都府支部 一般会計歳入歳出予算



歳 入		予算額(千円)	内 訳
社 資 収 入	299,000	皆様(個人・法人)からの会費、寄付金など	
委 託 金 等 収 入	5,648	献血推進事業に係る京都府からの委託金	
繰 入 金 収 入	1,053,953	施設整備準備資金繰入金収入など	
雑 収 入 等	40,146	講習会負担金収入など	
歳 入 合 計	1,398,747		

歳 出		予算額(千円)	内 訳
災 害 救 護 事 業 費	32,945	災害救護に係る経費、救護資機材等の整備費、救護看護師の養成経費など	
社 会 活 動 費	65,526	救急法、水上安全法、幼児安全法等の講習開催経費、赤十字奉仕団や青少年赤十字の育成費など	
国 際 活 動 費	1,205	国際開発協力事業に係る経費など	
指定事業地方振興費	4,500	災害救援設備の整備に係る経費	
地 区 分 区 交 付 金	48,400	地区区分の事務費及び事業費	
社 業 振 興 費	46,076	会費の募集、広報活動に係る経費など	
基盤整備交付金・補助金支出	1,020,349	医療施設基盤整備交付金など	
積 立 金 支 出	7,966	資金積立金など	
本 社 送 納 金 支 出	43,425	本社の国内・国外活動に係る経費	
総 務 管 理 費 等	123,355	光熱費、事務費など	
予 備 費	5,000		
歳 出 合 計	1,398,747		

日本赤十字社の活動資金にご協力いただいた場合、次の「税制上の優遇措置」や「表彰制度」の対象となります。



税制上の優遇措置（寄付金控除等）

赤十字の活動資金にご協力いただいた場合は、制度上の優遇措置が受けられます。

個人：確定申告をすることにより、所得税や住民税の控除が受けられます。
（その年の寄付金の合計額が 2,000 円以上必要です。）

法人：寄付金の額を損金に算入することができます。

表彰制度

【日本赤十字社の表彰】

区 分	基 準
銀色有功章	一時又は累計で、20万円以上50万円未満のご協力をいただいた個人・法人
金色有功章	一時又は累計で、50万円以上のご協力をいただいた個人・法人
日本赤十字社社長感謝状	金色有功章受章後、一時又は累計で、50万円以上のご協力をいただいた個人・法人



銀色有功章



金色有功章（個人）



社長感謝状



金色有功章（法人・団体）

【国の表彰】

区 分	基 準
厚生労働大臣感謝状	一時又は同一年度内に累計で、100万円以上500万円未満のご協力をいただいた個人、又は300万円以上1,000万円未満のご協力をいただいた法人等
紺綬褒章	一時又は累計で、500万円以上のご協力をいただいた個人、1,000万円以上のご協力をいただいた法人等



厚生労働大臣感謝状



紺綬褒章

遺贈・相続財産等のご寄付

近年、「自分が亡くなった後、これまでに築いた財産の一部を赤十字に寄付したい」、また、大切な方を亡くされたご遺族から「故人の遺産を社会のために役立ててほしい」といった尊いお申し出が増えていきます。お申し出をされる方々の事情は様々ですが、ご自身や故人の意思を社会のために役立てることを目的に、安心できる方法で信用できる団体に寄付したいという思いは共通しています。

日本赤十字社では、「遺言によるご寄付（遺贈）」「相続財産のご寄付」「ご香典のご寄付」などの相談窓口を設置し、このような尊いご意思にお応えしています。

詳細を記した右記のパンフレットを用意していますので、お問い合わせください。

日本赤十字社へのご寄付には相続税がかかりません。

